

見開きデータ作成  
Adobe Acrobat プラグイン

# pSpreadData for Win 取扱説明書

1.1.1  
2023/11

株式会社 SCREEN ICT ソフトウェア  
〒615-0864 京都市右京区西京極新明町 13-1  
TEL. 075-325-6116  
FAX. 075-325-6118

## 本書について

- 本製品を使用される方は、必ず本書をよく読み、内容を理解してから使用してください。
- 本書をお読みになった後も、必要なときにいつでも取り出せるように、パソコン（端末）の近くに大切に保管してください。
- 本書が読めない状態になったり、本書を紛失してしまったりした場合のため、ご購入先または表紙に記載されている連絡先を記録、またはコピーしておいてください。

## 記載方法について

操作上、気をつけていただきたいことや知っているとな便利なことから、関連内容の参照先などについては、次のように区分して説明しています。

### 注記

操作する上で守っていただきたい事項や、操作方法を誤ると、時間のロスにつながる事項について記載しています。

### メモ

本文中で説明できなかった補足説明や、知っておくと便利な情報を記載しています。

# 目次

本書について .....	2
記載方法について.....	2
目次.....	3
<b>第 1 章 pSpreadData for Win の機能 .....</b>	<b>4</b>
1.1 pSpreadData for Win の概要 .....	4
1.2 処理イメージ.....	5
<b>第 2 章 インストール .....</b>	<b>6</b>
2.1 pSpreadData for Win のインストール.....	6
2.2 pSpreadData for Win のアンインストール .....	9
<b>第 3 章 pSpreadData for Win の詳細機能.....</b>	<b>10</b>
3.1 [pSpreadData] メニュー.....	10
3.2 [pSpreadData] 画面.....	11

# 第 1 章 pSpreadData for Win の機能

本製品の機能概要について説明します。

## 1.1 pSpreadData for Win の概要

本製品は、Adobe Acrobat 使って、PDF ファイル内のページを物理的に見開きページにする Adobe Acrobat プラグインです。

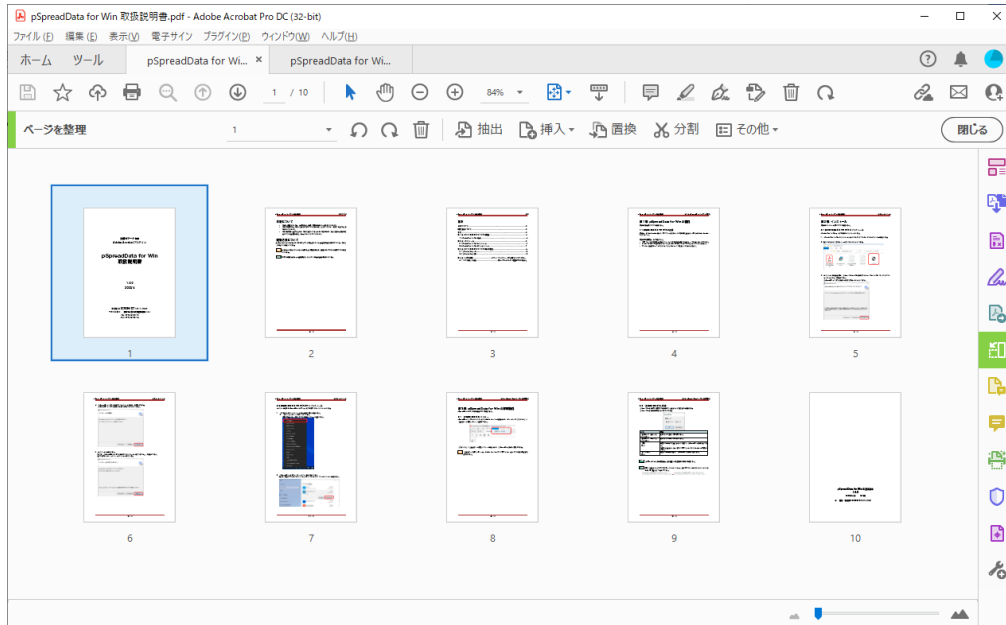
本製品の主な特徴は、以下の通りです。

- PDF ファイル内の奇数、偶数ページを、ページ内の構造を維持した状態で、一つの見開きページにします。
- Adobe Acrobat DC 用のプラグインです。Adobe Acrobat Reader DC にはインストールできません。
- Windows 専用の Acrobat プラグインです。Macintosh で使用することはできません。

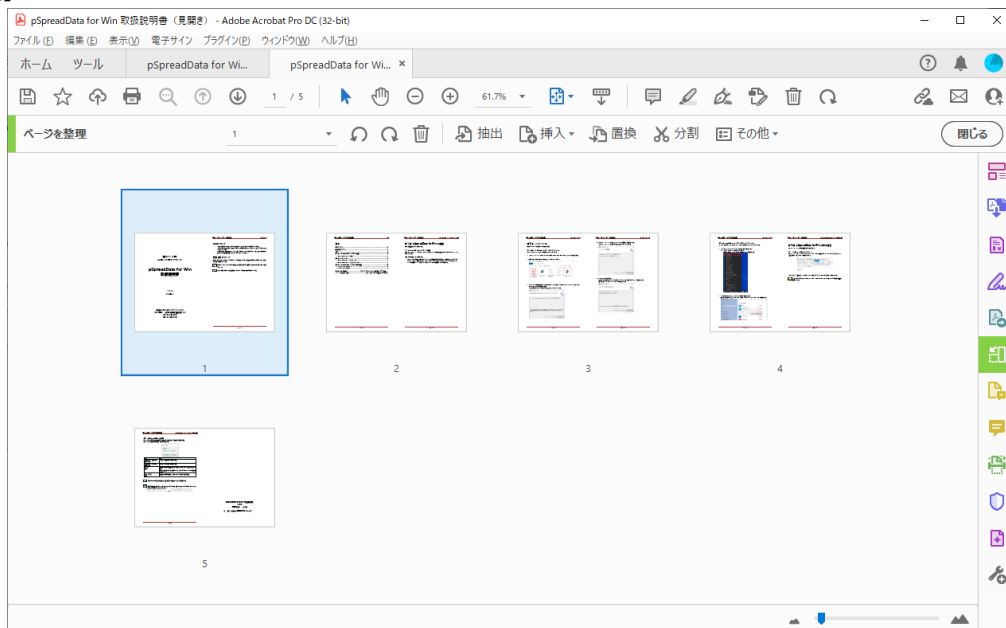
## 1.2 処理イメージ

pSpreadData は、PDF ファイル内の奇数、偶数ページを結合して、見開きページにします。  
pSpreadData の処理のイメージは、以下のとおりです。

### 【処理前】



### 【処理後】



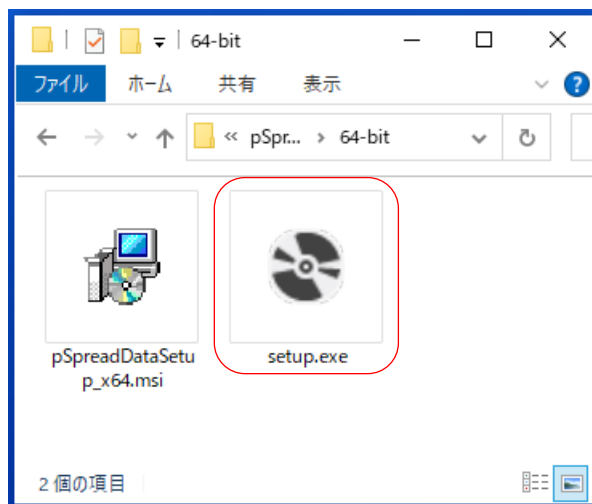
## 第 2 章 インストール

本製品のインストール手順について説明します。

### 2.1 pSpreadData for Win のインストール

pSpreadData for Win は、以下の手順でインストールします。

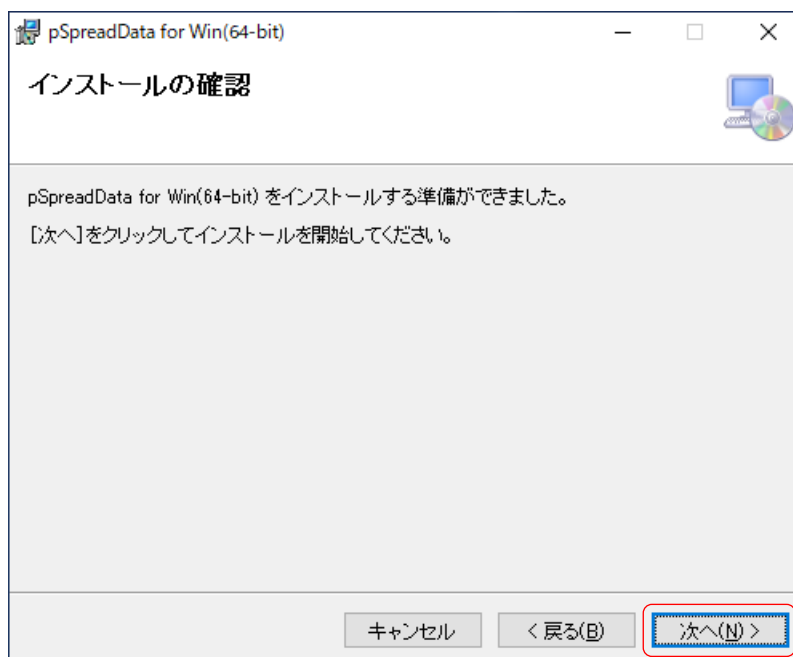
1. pSpreadData for Win をインストールするパソコンに、ダウンロードした zip ファイルを展開します。
2. 展開したフォルダー内の、インストールされている Adobe Acrobat のビット数に対応するフォルダーに移動します。
  - 64 ビットの場合は、“64-bit”フォルダーに移動します。
  - 32 ビットの場合は、“32-bit”フォルダーに移動します。
3. 移動したフォルダー内の[setup.exe]アイコンをクリックします。



4. インストールの準備を開始し、[pSpreadData for Win(xx-bit)] 画面に「pSpreadData for Win(xx-bit) セットアップウィザードへようこそ」と表示されます。  
[pSpreadData for Win(xx-bit)] 画面上の[次へ]ボタンをクリックします。

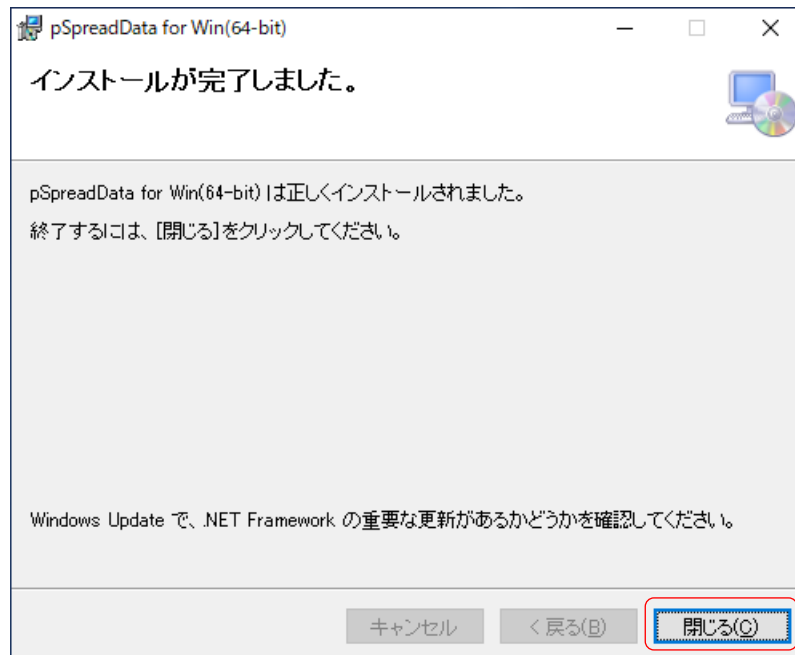


5. [pSpreadData for Win(xx-bit)] 画面に「インストールの確認」と表示されます。  
[pSpreadData for Win(xx-bit)] 画面上の[次へ]ボタンをクリックします。



## 6. インストールを実行します。

終了後、[pSpreadData for Win(xx-bit)] 画面に「インストールが完了しました。」と表示されます。  
[閉じる]ボタンをクリックし、インストールが終了します。





## 2.2 pSpreadData for Win のアンインストール

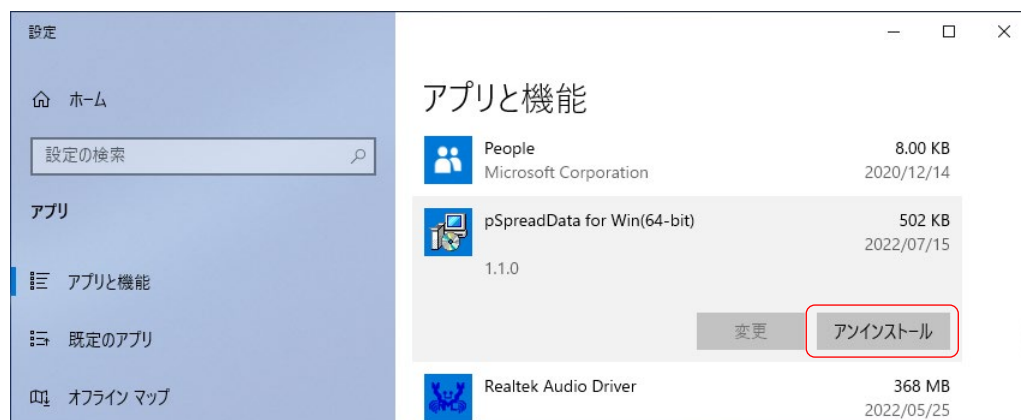
インストール済みの pSpreadData for Win は、以下の手順でアンインストールします。

1. 「プログラムのアンインストールまたは変更」画面を表示します。
  - 「スタート」メニューを右クリックします。

表示されるメニュー内の「アプリと機能」メニューを選択します。



2. 「pSpreadData for Win」をクリックし、項目を展開します。  
展開後、表示された「アンインストール」ボタンをクリックし、アンインストールを実行します。

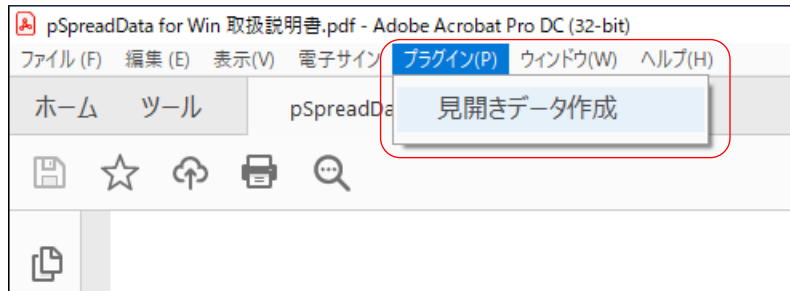


## 第 3 章 pSpreadData for Win の詳細機能

pSpreadData for Win の詳細機能について説明します。

### 3.1 [pSpreadData] メニュー

pSpreadData for Win をインストールした Adobe Acrobat を起動すると、メニューバーに [プラグイン] ↓ [見開きデータ作成] メニューが追加されます。

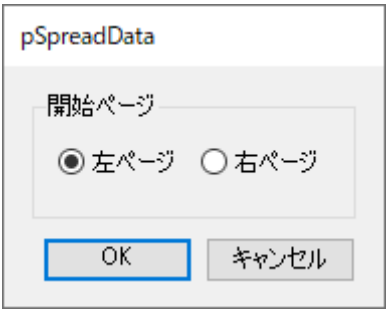


[プラグイン] ↓ [見開きデータ作成] メニューを展開すると、[pSpreadData] 画面が表示されます。

**注記** 【見開きデータ作成】メニューは、Adobe Acrobat にて PDF ファイルが開かれている場合に選択可能になります。

### 3.2 [pSpreadData] 画面

[pSpreadData] 画面にて指定された内容にて、見開きページ作成処理を実施します。  
[pSpreadData] 画面の詳細は、以下のとおりです。



部位	内容
〔開始ページ・左ページ〕 ラジオボタン	開始ページを左ページに配置します。
〔開始ページ・右ページ〕 ラジオボタン	開始ページを右ページに配置します。
〔OK〕 ボタン	設定された項目にて見開きページを作成し、[pSpreadData] 画面を閉じます。 作成した見開きページは、新しい PDF ファイルとして Acrobat 上に表示されます。
〔キャンセル〕 ボタン	設定された項目を破棄し、 [pSpreadData] 画面を閉じます。

**メモ** [pSPreadData] 画面表示時は、前回実施した設定内容を各項目に設定します。

**メモ** 作成した見開きページの PDF のドキュメントタイトルは、元の PDF ファイルのドキュメントタイトルの後ろに“（見開き）”が付いています。



# **pSpreadData for Win 取扱説明書**

## **1.1.1**

2023 年 11 月      第 1 版

- 発行    株式会社 SCREEN ICT ソフトウェア